

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月14日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 米澤 秀記 TEL 03 (5433) 1123
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,289	30.0	17	—	△18	—	△29	—
25年3月期第3四半期	8,687	△31.1	△214	—	△242	—	△325	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △0百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △326百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△6.14	—
25年3月期第3四半期	△67.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,277	1,018	9.9
25年3月期	9,106	1,019	11.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,018百万円 25年3月期 1,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,166	31.2	102	—	54	—	43	—	8.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	5,072,000株	25年3月期	5,072,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	207,616株	25年3月期	207,616株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	4,864,384株	25年3月期3Q	4,864,469株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の財政問題や新興国の成長鈍化に対する懸念があったものの、緊急経済対策等の政策効果や金融政策により、企業収益や個人消費に改善がみられ、徐々に回復の傾向にあります。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の世界的な普及による需要拡大に加え、DRAM・フラッシュメモリの需給バランスの改善と需要の拡大から、半導体メーカーによる設備投資は引き続き堅調に推移し、半導体製造装置メーカーの受注も増加しました。また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置業界におきましても、高精細な中小型パネルの増産に必要な設備投資が堅調に推移したことに加え、中国において大型パネルの設備投資が再開されたことから、FPD製造装置メーカーの受注も増加しました。

このような環境のなかで、当社グループは、製販一体の総合力の強化・海外事業の推進・新分野及び既存顧客への取り組み強化等を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、引き続き主要取引先であります半導体製造装置メーカーからの受注が増加したことから112億89百万円(前年同期比30.0%増)となりました。損益面では、取引先からの継続的なコストダウン要請やMDMS機能(Mechatronics Design & Manufacturing Services: 主要顧客である装置メーカーへの設計から製作・設置、保守・維持管理までの一貫した機能)の強化に伴う原価増加の発生、また、海外子会社の受注拡大が予定通り進まないこともありましたが、売上高増加に伴う利益増加に加え、販売費・一般管理費の削減への取り組みにより、営業利益17百万円(前年同期は営業損失2億14百万円)、経常損失18百万円(前年同期は経常損失2億42百万円)、四半期純損失29百万円(前年同期は四半期純損失3億25百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①販売事業

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、半導体製造装置メーカーからの受注が堅調に推移したことから、売上高は105億69百万円(前年同期比30.3%増)となりました。損益面では、取引先からの継続的なコストダウン要請による原価増加や海外子会社の受注拡大が予定通り進まないこともありましたが、売上高増加に伴う利益増加に加え、販売費・一般管理費の削減への取り組みにより営業利益21百万円(前年同期は営業損失1億50百万円)となりました。

②受託製造事業

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、半導体製造装置メーカーからの受注が堅調に推移したことから、売上高は12億48百万円(前年同期比37.8%増)となりました。損益面では、取引先からの継続的なコストダウン要請に加えMDMS機能の強化に伴う原価増加により営業損失25百万円(前年同期は営業損失86百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億70百万円増加し、102億77百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2億86百万円増加、受取手形及び売掛金が6億40百万円増加、商品及び製品が1億97百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11億71百万円増加し、92億58百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が11億28百万円増加、電子記録債務が4億70百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が41百万円減少、長期借入金が2億99百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ0.5百万円減少し、10億18百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が29百万円減少、その他の包括利益累計額が29百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の11.2%から9.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成25年11月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,526,042	3,812,968
受取手形及び売掛金	3,022,514	3,663,130
商品及び製品	310,682	508,028
仕掛品	25,795	42,627
原材料及び貯蔵品	20,398	40,179
その他	73,190	30,668
貸倒引当金	△3,518	△4,232
流動資産合計	6,975,105	8,093,370
固定資産		
有形固定資産		
土地	947,855	947,855
その他(純額)	343,247	346,028
有形固定資産合計	1,291,102	1,293,883
無形固定資産		
投資その他の資産	21,432	20,033
その他	827,793	878,762
貸倒引当金	△8,737	△8,719
投資その他の資産合計	819,056	870,042
固定資産合計	2,131,591	2,183,959
資産合計	9,106,697	10,277,330
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,331,522	4,460,386
電子記録債務	—	470,870
1年内返済予定の長期借入金	915,585	874,202
未払法人税等	7,572	13,444
賞与引当金	26,000	22,500
その他	360,119	344,528
流動負債合計	4,640,798	6,185,932
固定負債		
社債	570,000	480,000
長期借入金	2,170,641	1,871,009
退職給付引当金	568,677	576,680
長期未払金	94,708	94,708
資産除去債務	12,150	12,296
その他	30,165	37,728
固定負債合計	3,446,343	3,072,423
負債合計	8,087,141	9,258,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,928	389,928
資本剰余金	322,078	322,078
利益剰余金	295,106	265,229
自己株式	△28,561	△28,561
株主資本合計	978,550	948,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,936	54,951
為替換算調整勘定	10,068	15,349
その他の包括利益累計額合計	41,004	70,300
純資産合計	1,019,555	1,018,974
負債純資産合計	9,106,697	10,277,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	8,687,034	11,289,339
売上原価	7,897,219	10,291,009
売上総利益	789,815	998,329
販売費及び一般管理費	1,004,073	980,943
営業利益又は営業損失(△)	△214,258	17,386
営業外収益		
受取利息	2,760	2,899
受取配当金	2,437	2,202
受取賃貸料	9,348	9,260
仕入割引	5,253	5,190
助成金収入	6,452	1,643
その他	8,819	7,053
営業外収益合計	35,072	28,249
営業外費用		
支払利息	60,890	59,427
その他	2,705	4,553
営業外費用合計	63,595	63,980
経常損失(△)	△242,782	△18,344
税金等調整前四半期純損失(△)	△242,782	△18,344
法人税等	83,180	11,531
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△325,962	△29,876
四半期純損失(△)	△325,962	△29,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△325,962	△29,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,168	24,015
為替換算調整勘定	3,051	5,280
その他の包括利益合計	△116	29,296
四半期包括利益	△326,078	△580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△326,078	△580
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,103,196	583,837	8,687,034	—	8,687,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,552	321,849	332,402	△332,402	—
計	8,113,749	905,686	9,019,436	△332,402	8,687,034
セグメント利益又は損失(△)	△150,169	△86,639	△236,808	22,550	△214,258

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額22,550千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,481,623	807,715	11,289,339	—	11,289,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87,749	440,483	528,232	△528,232	—
計	10,569,373	1,248,198	11,817,571	△528,232	11,289,339
セグメント利益又は損失(△)	21,079	△25,423	△4,343	21,729	17,386

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額21,729千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。